

株式会社新澤醸造店 働き方改革への取り組み

令和7年11月11日

(株)新澤醸造店 管理統括部 勝見志保美

企業概要 -株式会社新澤醸造店-

【事業内容】 清酒およびリキュールの製造・出荷に係る 一連の業務

【従業員数】 正社員28名／準社員10名、パートタイマー2名（計40名）
※R7.11.11時点

【所定労働時間】 8:30～17:30（休憩60分）※R7.7改定

【年間休日】 120日 ※R7.7改定

【主な認定】 ユースエール企業（H31～）

みやぎ働き方改革支援制度 ゴールド認証（R7.7）

えるぼし認定（第3段階目）（R7.8）





働き方改革に取り 組んだきっかけ

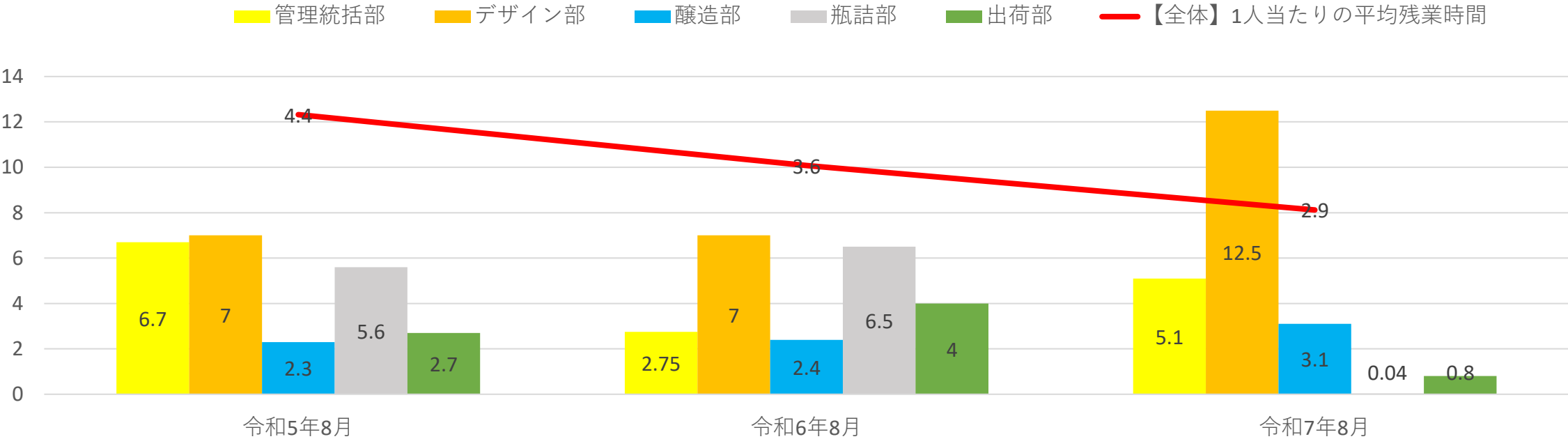
・ コロナ禍による採用停止
→ 落ち着き後に再開

・ 新規採用者の定着を重視

・ 既存社員も含めた「働きや
すい職場環境」づくりが課題

→ 長く安心して働ける職場
づくりへ舵を切る

残業時間の比較（R5→R7）



	令和5年8月	令和6年8月	令和7年8月
部署	1人あたりの平均残業時間		
管理統括部	6.7時間	2.75時間	5.1時間
デザイン部	7時間	7時間	12.5時間
醸造部	2.3時間	2.4時間	3.1時間
瓶詰部	5.6時間	6.5時間	0.04時間
出荷部	2.7時間	4時間	0.8時間
社内全体	4.4時間	3.6時間	2.9時間

新しい業務への挑戦や、繁忙期対応に取り組む中で、一部の部署では一時的に残業が増加しているものの、全体としての残業時間は減少しており着実に「無理のない働き方」へと前進しています。



残業削減の主な取組

① ノー残業デー（水曜日）設定

② 派遣社員の直接雇用化

③ 残業申請制の導入（上長承認）

④ 適正配置の推進（人材活用）

⑤ 所定労働時間8時間化＋休日120日へ

⑥ 上司が率先退社

休暇取得促進の取組

- 勤怠システムのアラート機能で年5日取得を徹底
→ 取得漏れ防止、全社員が確実に休暇取得
- 年休消化率：97.2%

生産性向上の取組

① デジタル化の推進

AI議事録

→作成時間50～70%削減

② 設備投資

甌刷新で効率・品質向上

→ 蒸しムラ減少・再作業減で残業削減

今後の展望

- ITツール導入による効率化
- 業務フロー見直し・改善会議の定例化
- 業務の『進化と改善』を継続的に推進
→ 社員の成長 × 企業の発展